

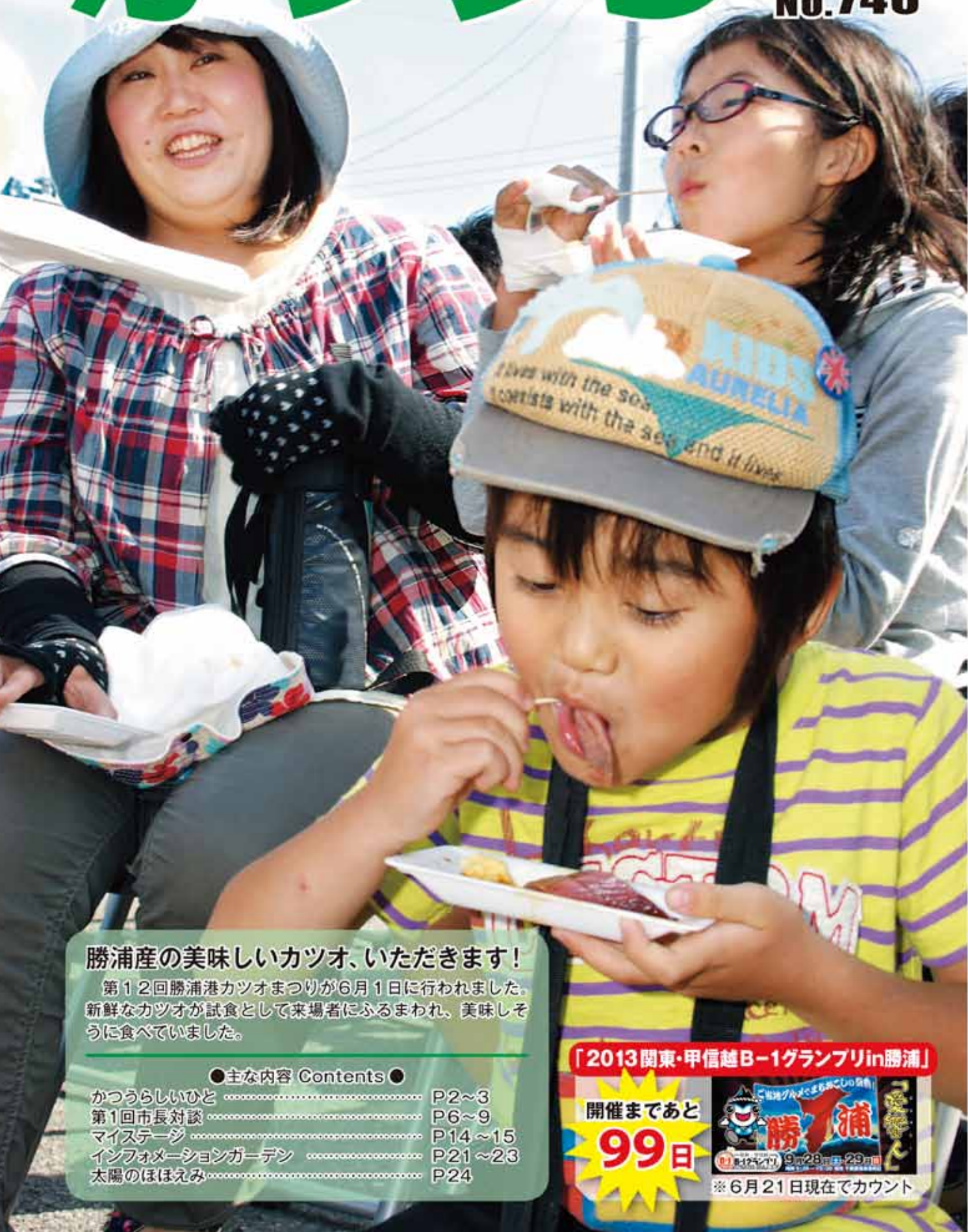


広報

KATSUURA

かつうら

2013
6/21
No.746



勝浦産の美味しいカツオ、いただきます！

第12回勝浦港カツオまつりが6月1日に行われました。新鮮なカツオが試食として来場者にふるまわれ、美味しそうに食べていました。

●主な内容 Contents●

かつうらしいひと	P2~3
第1回市長対談	P6~9
マイステージ	P14~15
インフォメーションガーデン	P21~23
太陽のほほえみ	P24

「2013関東・甲信越B-1グランプリin勝浦」

開催まであと

99日



※6月21日現在でカウント

かつららしいひと



地域おこし協力隊・ぬまっち特派員が勝浦の様々なモノ・コトとつながり地域で活躍する勝浦らしい人Ⅱ「かつららしいひと」にフォーカス！

先月、勝浦を拠点に音楽活動を展開している渡邊ヒロ子さんのライブに足を運んだ。伸縮自在に奏でられる旋律。時にアグレッシブに、時にしなやかに。立体感あるメロディーが、心地よく全身に響きわたる。ヒロ子さんの手にする楽器、それは「アコーディオン」。

アコーディオンと出逢う

ヒロ子さんがアコーディオンに興味を抱いたのは小学校三年の時。当時



チャリティーコンサートの様子(写真提供:勝浦アンサンブル同好会)

はアコーディオンや鍵盤ハーモニカといったリード合奏全盛期。六年生のリード合奏を見て、墨名にあつた水野音楽教室でアコーディオンを学び始めた。が、当初の動機はというと、「実はそれまでオルガンを習っていたんですけど嫌だったんですね。オルガンを辞める口実にしたんです」と、いたずらっ子のようにヒロ子さんは笑う。

しかし、水野音楽教室には月に三回、東京から著名な奏者が先生として来てくれ、徐々にアコーディオンの世界に魅了されていく。その後、ヒロ子さんは月イチで東京に通いアコーディオンを学び続けた。大学で東京に出た後は師の元で研修やセミナーの助手を務め、パネルシアター(※)の創案者・

古宇田亮順^{ふるうだりょうじゅん}氏の伴奏者として海外まで足を運ぶこともあった。「当時はアコーディオンを担いでいく体力があった」と振り返るヒロ子さん。自身も二カ所の教室でアコーディオンの指導を行い、気がつけば全日本アコーディオンコンテスト総合で準優勝を果たすまでになっていた。二十代前半まで、夢中で突っ走った。

教師ではなく音楽を選ぶ

ヒロ子さんは大学で教育学部に籍を置き、教員免許を取得。中学教師になる予定だった。両親もそう思っていた。だが、教師の道には進まなかった。「教師だったらきつと音楽活動ができない」。そして進んだのは地元・勝浦で塾を開く道だった——なぜ勝浦なのか、なぜ音楽なのか、疑問が湧いた。

「勝浦で子どもたちや若い人たちと音楽がしたかった」と答えるヒロ子さん。「みんなと何かを作り上げるのが好き。作り上げる感動を分かち合いたい」と。学生時代に頻繁に訪ねていた老人ホームでの

演奏や子どもたちを交えての音楽活動が今も思い返されるという。現在は勝浦アンサンブル同好会の

わたなべ 渡邊ヒロ子さん



メンバーとして、様々な催しに参加している。一九九〇年に設立された同好会は子どもも楽しめる市民参加型の無料コンサートを毎年開催。ちびっこから六十代まで参加者は様々だ。楽器を演奏しないメンバーもいるが、「二つのステージをみんなで作りあげる感動」があるからこそ、メンバーの一員として積極的に参加してくれる。また、同好会では音楽の枠、世代の枠を超え、芋作りなど多彩な場面でも集い合う。「来てくれる人も、自分たちも愉しめるコンサートづくりが目標」とヒロ子さんは微笑む。

祭りに参加したこともある。「若い人たちの熱気がとにかく凄かった」と語気を強めるヒロ子さん。なんと、仲本町の祭り屋台の上で演奏する機会があったのだ。若者たちの気迫に触れたヒロ子さんは、「若者があのステージに立ちたいって思ってもいえるような

勝浦市墨名生まれ。53歳。1975年、全日本アコーディオンコンテストジュニアの部優勝、1979年、全日本アコーディオンコンテスト総合準優勝。勝浦市内で学習教室、パソコンショップを経営する傍ら、勝浦を拠点に音楽を通じて地域活動に奔走

※パネルシアター＝パネル布を使った歌あそび、おはなし、ゲームなどのこと

“勝浦っていう人”を 音楽で繋げたい

“勝浦っていう人”

「勝浦の人は“勝浦っていう人”が好きな人だと思う。気に入ったとこと

その信念はまちへの思いへ繋がる。

なんでもそうじゃないかなと思う」

師が「音楽は人と人を繋ぐものなんだよ」とおっしゃってた。音楽に限らず、

そんな音楽を介してステージに集う人々が繋がり合う瞬間を。ヒロ子さんは「語弊があるかも知れないけど、音楽は道具ではない」と断言する。「恩

師が「音楽は人と人を繋ぐものなんだよ」とおっしゃってた。音楽に限らず、

そんな音楽を介してステージに集う人々が繋がり合う瞬間を。ヒロ子さんは「語弊があるかも知れないけど、音楽は道具ではない」と断言する。「恩

師が「音楽は人と人を繋ぐものなんだよ」とおっしゃってた。音楽に限らず、

そんな音楽を介してステージに集う人々が繋がり合う瞬間を。ヒロ子さんは「語弊があるかも知れないけど、音楽は道具ではない」と断言する。「恩

師が「音楽は人と人を繋ぐものなんだよ」とおっしゃってた。音楽に限らず、

そんな音楽を介してステージに集う人々が繋がり合う瞬間を。ヒロ子さんは「語弊があるかも知れないけど、音楽は道具ではない」と断言する。「恩

ん付き合う。人情、義理が深い。本当にいいと思えばずっと繋がり合う」というヒロ子さん。東京から勝浦に帰る事は「疑問に思わ

なかった」とキッパリ。

ヒロ子さんはその「勝浦っていう人」について「頑張ってる人たちが大勢いる」と語る。が、「勝浦を盛り上げたいと願う気持ちはみんな同じなのだから、一つにならないかな」とも。また、

「勝浦に住んでる人誰もが何か自分のできることでまちづくりに参加できたらいいなと思う」と語る。例えばひなまつりのお客さんで、トイレや駐車場、道に迷って困ってるような方を見かけたら、どうしましたと、気軽に声を掛けたいと思う。勝浦に来て下さる方を歓迎する雰囲気町中から伝わってくるよう、勝浦をゆっくり愉しんで下さいねと、みんなが笑顔で声掛けで



ヒロ子さんの愛用するフランス製のアコーディオン

きるまちになったら素敵ですよ。勝浦っていう人はそういう人たちが自分たちの活動の「中」に入ってもらえることを待ってるんじゃないか」と。頑張る「勝浦っていう人」もその周りの人たちも、みんなが繋がり合って、感動を共に作り上げて想いを共有する。今以上に繋がり合った勝浦の姿を信じ、音楽「発表」ではなく、音楽「活動」を展開してきた。

「勝浦っていう人」が闊歩する、人と人が繋がる素地のあるこのまちだからこそ、ヒロ子さんは「小さな力が横に繋がることですよね」と強調する。愛する「音楽」を「道具」と言い切る覚悟で。

「勝浦っていう人」が闊歩する、人と人が繋がる素地のあるこのまちだからこそ、ヒロ子さんは「小さな力が横に繋がることですよね」と強調する。愛する「音楽」を「道具」と言い切る覚悟で。

「勝浦っていう人」が闊歩する、人と人が繋がる素地のあるこのまちだからこそ、ヒロ子さんは「小さな力が横に繋がることですよね」と強調する。愛する「音楽」を「道具」と言い切る覚悟で。

「勝浦っていう人」が闊歩する、人と人が繋がる素地のあるこのまちだからこそ、ヒロ子さんは「小さな力が横に繋がることですよね」と強調する。愛する「音楽」を「道具」と言い切る覚悟で。

「勝浦っていう人」が闊歩する、人と人が繋がる素地のあるこのまちだからこそ、ヒロ子さんは「小さな力が横に繋がることですよね」と強調する。愛する「音楽」を「道具」と言い切る覚悟で。

「勝浦っていう人」が闊歩する、人と人が繋がる素地のあるこのまちだからこそ、ヒロ子さんは「小さな力が横に繋がることですよね」と強調する。愛する「音楽」を「道具」と言い切る覚悟で。

「勝浦っていう人」が闊歩する、人と人が繋がる素地のあるこのまちだからこそ、ヒロ子さんは「小さな力が横に繋がることですよね」と強調する。愛する「音楽」を「道具」と言い切る覚悟で。

想いは地域を越えて

東日本大震災は福島に多くの親族を持つヒロ子さんに葛藤をもたらした。「このまま音楽やっていいの」と。しかし同好会で話し合う中で、「できることは音楽しかない」と決意が固まる。「単発のイベントで一回で終わらせたくない。継続させるにはどうするかと考えた時に、メンバーの一人から「万人チャリティコンサート」と名付けようという提案があったんです。そうして、来場者延べ一万人の目標を掲げ

たチャリティコンサートが開始された。これまで六回実施し、収益金は被災地支援へ。今後も継続していく予定だ。昨年八月には勝浦ロータリークラブ主催で福島市の盲学校の生徒たちを勝浦に招待する「福島の子どもたち招待プロジェクト」が開催された。「アルトリコーダー八本とハンドベルのセットを贈りました。体全体でリズムをとってくれる。その姿を見て感動しました」。

福島出身の青年もバンドに参加し、会場は大合唱になった。「今度、七月五日に盲学校で出前コンサートを行います。贈ったハンドベルやリコーダーの演奏も聴かせてくれるというので楽しみです」と笑みを浮かべるヒロ子さん。

十二月の第二日曜日はチャリティコンサートも開催予定だ。そして、視線をキッと上げながらこう語る。「続けてやっていきたい。まだまだやりますよ」。

「勝浦っていう人」の精神が地域を越え、伝播する。現代の「かつら」の姿がここに

にある。



福島市の盲学校の生徒たちを招いての交流会(写真提供:勝浦アンサンブル同好会)

「勝浦っていう人」の精神が地域を越え、伝播する。現代の「かつら」の姿がここに

たチャリティコンサートが開始された。これまで六回実施し、収益金は被災地支援へ。今後も継続していく予定だ。昨年八月には勝浦ロータリークラブ主催で福島市の盲学校の生徒たちを勝浦に招待する「福島の子どもたち招待プロジェクト」が開催された。「アルトリコーダー八本とハンドベルのセットを贈りました。体全体でリズムをとってくれる。その姿を見て感動しました」。

学校給食共同調理場を 移転改築します

本年度、市では現在使用している学校給食共同調理場の老朽化に伴い移転改築を行います。移転場所は、国道297号線沿いにある元新戸小学校跡地となり、6月から工事を着工し平成25年度中の完成を目指しています。

なお、隣接地に（仮称）防災備蓄センターを併設し、分散していた災害時の備蓄品を収納、災害時には妊婦などの避難を受け入れる福祉避難所の機能も有します。

【施設の概要】

- | | |
|----------|-------------|
| (1) 建築場所 | 勝浦市新戸270番地2 |
| (2) 調理能力 | 1,700食/日 |
| (3) 延床面積 | 1,138.56㎡ |
| (4) 構造 | 鉄骨造平屋建 |

問合せ 学校給食共同調理場 ☎73-2900



市政協力員との

市政懇談会を開催

将来のまちづくりや市民生活向上のため、市と各行政区との意見交換の場として例年行われている市政懇談会が5月29日、49行政区の市政協力員と市長・副市長・教育長・議長・副議長・市職員が出席し開催されました。

懇談会の概要

市長から、平成25年度の主な事業説明や住民への周知協力をお願いをしました。

平成25年度は、国や県の交付金などを効果的に活用し、「(仮称)市民文化会館」、「小・中学校体育館の耐震改修」、「学校給食共同調理場の改築」、「(仮称)防災備蓄センターの建設」などの事業を進めることを説明しました。その他にも「市民号の開催」など、市からの情報の周知を市政協力員の皆さまにお願いしました。

市政協力員の皆さまからは、「道路改良について」、「歩道の延長について」、「歩道延伸歩道崖亀裂回復について」、「K・A・P・P・Yビクターセンター会議室の利用について」、「各課要望に対する対応について」、「備蓄倉庫などの設置予定について」、「歩道の新設について」、「倒産養鶏場の鶏糞問題について」、「災害避難用の道路の設置について」、「T字路の安全運行対策について」、「通学路等の安全点検について」、「地上デジタル放送難視対策について」など、まちづくりのため、市政への要望や意見が出されました。

問合せ 総務課総務係 (☎73-6646)



永年勤続表彰
関川 彰さん(興津)

市政協力員 平成25年5月1日現在(敬称略)

(勝浦地区)

勝浦	西尾	誠
浜勝浦	渡邊	清
出水	村田	栄一郎
墨名	金高	秀年
串浜	狩野	正勝
松部	末吉	伸光
川津	吉清	喜一郎
沢倉	竹澤	克巳
新官	上村	吉勝
部原	江澤	秀之

(興津地区)

大沢	鈴木	恒夫
浜行川	野村	正二
興津	中村	勲
守谷	高梨	久仁夫
綿原	照川	三郎
吉尾	中村	隆雄

(上野地区)

台宿	瀧口	和博
上植野	市川	和美
古新田	中村	雅充
原	金谷	峯光
大森	市原	好範
名木	吉野	英男
中里	大竹	忍
赤羽根	浅野	香太郎
植野	鈴木	泰
中島	関川	貞雄
星山	雉嶋	仁
荒川	小柴	章夫
貝掛	桑原	正光
法花	黒川	進
南山田	石井	恒夫
小羽戸	関	武将

(総野地区)

関谷	君塚	薫
中谷	関	直行
平田	鈴木	康文
新戸	岩瀬	秀樹
宿戸	磯野	博美
白木	竹下	和典
白井久保	長田	廣治
芳賀	川名	芳夫
蟹田	渡辺	正敏
大楠	谷	敏夫
小松野	青木	光治
松野	押垂	義郎
中倉	藤平	光雄
杉戸	関	登喜雄
佐野	川崎	清貴
市野郷	鎌田	正敏
市野川	高旨	粧一

想郷×創郷の語り



勝浦市観光協会

渡辺 幸男会長



勝浦市市長

猿田 寿男



JR 勝浦駅

古谷 三夫駅長

目まぐるしく変わるこのような時代にあって、この勝浦への想いを胸に、今後のまちづくりのために、是非とも広くお知恵を頂戴できないかと、各方面よりキーパーソンをお招きしてお考えを伺わせていただくことといたしました。今回は、第1回市長対談として、勝浦市観光協会 渡辺幸男会長とJR勝浦駅 古谷三夫駅長のお二方より、主に観光分野における、広い視野・観点からのご意見・お考えをお伺いします。

勝浦の夏を、朝市を取りもどす

猿田 今年のゴールデンウィークは、おおむね好天に恵まれ、また、圏央道の延伸で房総半島へのアクセスは大きく向上、さらにアベノミクス効果を見越した人の動きもあり、期間中の道路・鉄道など、それぞれの利用実績は軒並み好調の様子でした。こうしたレジャー面での人の動きの活発化は、夏の観光シーズンに向けた明るい材料です。

渡辺会長は、ご就任されて間もないですが、こうした追い風を受け、夏の観光期に向け、いかに取り組まれていかれるか、抱負をお聞かせいただけますでしょうか。

渡辺 このゴールデンウィークは観光に光が差してきた感じを受けました。間もなく東日本大震

災から3回目の夏を迎えますが、今年は観光客の集客を期待してもいいのかなと思っています。一方で、昭和30年〜40年頃の夏の観光が盛んだった頃に比べると、徐々に陰りが出ている気もします。そのような中で今夏は勝浦の観光の目玉である「海」に焦点を当てて、観光客の集客を目指したいと考えています。市内6つの海水浴場に何か工夫を凝らして、「勝浦の海は最高だ」と思われるように努力してまいります。そして、昔のように「夏はやっぱり勝浦だ!」というものを創り上げていきたいと思っています。

猿田 続いて、朝市に関してですが、昔からの伝統ある朝市は、勝浦の一つの顔であり大きな地域資源・観光資源でもあります。この朝市の元気が勝浦市の活性化のバロメーターともいえますが、朝市の現状と課題・方向性などについて、どのように受けとめ、お考えでしょうか。また、土産品も重要な観光資源だと思いますが、「勝浦のお土産」を創り育てて、発信していくようなお考えはお有りでしょうか。

渡辺 他市町村に住んでいる方々からは、勝浦来ると「勝浦は元

気があって賑やかな街だ」とよく言われます。時代の流れとともにシッターが閉まる商店が増えていく中、長年受け継がれている朝市は確かに勝浦のバロメーターの役割を果たしていると思います。しかし、そのような朝市も徐々に寂しくなりつつあります。朝市を今再び活気付けるために、まず一番大事なことは、出店者の皆さんが400年以上続いている伝統の朝市に誇りを持つことだと思います。また、周りで見守る私たち市民も、歴史ある朝市を大切に作る気持ちをみんなで確認しあつて次のステップへ向けて取り組むことが必要ではないかと思っています。朝市で出店されている方の高齢化が進んでいる中、今後いかに高齢の出店者を保護しつつ若い力を導入していくかも考えていかなければなりません。

また、土産品については是非必要だと思います。今年勝浦が開催地となるB-1グランプリをはじめ、勝浦のイベントには

大勢のお客さんが来場されます。お客さんは訪れた場所が素晴らしいほど、思い出として何かお土産品が欲しいと考えると思います。しかし、そういったちよつとしたお土産が勝浦には今ひとつない。ですから、B-1グランプリを控えている今、勝浦での思い出と一緒に持ち帰っていただく土産品は早急に必要だと思います。



街中を音色に染めたい

猿田 来年度には、念願の市民文化会館が完成するよう、現在事業を進めておりますが、芸術文化の分野にも行政の力を注いでいきたいと思っています。市内には芸術文化活動を積極的に推進している団体も多いと聞いています。

早春のビッグひな祭り期間中に街中が雛飾り一色に染まるよ



うに、市民文化会館が開館したら、例えば芸術の秋には街中が音色に染まるような、ますます文化の色濃い街になってくれたらいいなと思っています。

また、私は本市の地域づくりの一つのキーワードとして「交流」を大事にしていきたいと思っています。市制施行55周年を迎え、勝浦・興津・総野・上野地区が一つになり誕生した勝浦市の繋がりを、「交流」によってますます強いものにしたと考えています。さらに、市外、県外、国外との繋がりの中で、芸術文化分野と観光分野の両車が噛み合っていくよう取り組んでいきたいと思っています。

渡辺 観光に目盛りで来られる方々にリピーターとなってもらいたく、また来ていただけるように、また、ゆくゆくは勝浦に住みたいと思ってももらえるように、たくさんの方に勝浦の魅力を知ってもらい、定住につなげていきたいですね。そのためには、芸術文化を通して「交流」に力を入れるということは非常に重要だと思います。市民文化会館は是非市民の皆さんに幅広く活用していただき交流の輪を広げていきたいですね。

お客さまの視点で考える

猿田 そして、6月20日で開業100周年を迎えた勝浦駅。国鉄からJRとなり、その13代目勝浦駅長の古谷駅長でいらっしゃいます。開業の大正2年から昭和を経て平成の今日までの一世紀という大きな歴史を背負い、これからの旅客サービスはどう見据えていらっしゃるのでしょうか。

古谷 勝浦駅の歴史から簡単に話をさせていただきますと、大正2年に房総鉄道の大原・勝浦間が開通、昭和2年に勝浦・上総興津間、昭和4年に上総興津・安房鴨川間が開通しました。そして、昭和57年に勝浦駅舎が現在の橋上化となりました。これまでの100



年という長い月日、日常生活・観光交流の玄関としての役割を果たしてくれていることができました。



今年度、我々JRの事業計画のメインコンセプトは「地域に生きる」です。また、「グローバル化」にも力を入れております。昔は鉄道業というのはお客様を目的の地まで運ばなければという考えでしたが、これからは行政とも協力を密にして、どうすればお客様に楽しんでもらえるかということを考えることが大事だと思います。例えば、勝浦に来ていただいたお客様へのおもてなしの環境として、今まで勝浦駅のコンコースには、東北地方とか甲信越地方とか県外の観光案内ポスターを掲示していましたが、先ず着地駅としての勝浦でお客様をお迎えするという考えに立ち、私たち社員自ら市内の写真を撮って作ったオリジナルの勝浦ポスターに貼り変えました。また、駅の改札口先に雛人形のショーケースも新設し、お客様から大変ご好評をいただいております。また、勝浦を訪れた方の思



い出となるように駅の記念スタンプも新しく作り変えました。駅には地元勝浦の社員も多いので、このようにいろいろとアイデアをもらって商品開発や宣伝に活かしています。私たちなりにここを直そう、あそこを直そうと試行錯誤している試みです。今は開業100周年を記念しての商品の開発にも取り組んでいるところなんです。また、私はイベントの際の臨時電車の運行業務にも携わりましたが、今年の「かつらビッグひな祭り」の際の乗客は昨年の10倍で、たくさんのお客様に鉄道をご利用していただきました。それゆえ、お客様がより駅を利用しやすくなるように駅前のロータリーの有効利用ができないかと考えております。例えば、今は駅前には土産店が一店しかないのも、もっとたくさんさんの土産店を作りたい

と考えています。

猿田 市といたしましても障がいのある方や高齢の方など、誰もが便利に電車を利用していただけるよう、市の玄関である勝浦駅のエレベーター早期完成に向け各方面に働きかけを行っておりますが、一日でも早く皆様に駅エレベーターをご利用いただけるよう勝浦駅と一層協力、連携をとってまいりたいと思います。

古谷 この周辺には橋上駅はなかなか無く、橋上の勝浦駅をご利用の皆様にはご苦労をおかけしております。当駅といたしましてエレベーターの設置に向けて全力で取り組んでいるところでありますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

猿田 昨年、第17回の勝浦市民号を開催しまして大変多くのご参加をいただきました。今年も、本市市制施行55周年を記念して、第18回の勝浦市民号を企画しております。

古谷 今年度の勝浦市民号は福島方面を予定していると伺っております。昨年に引き続き今年も、天候に恵まれて参加者の皆さまに楽しんでいただける市民旅行となるようにお祈りしています。

9月。人、人、人で賑わう

猿田 最後に、これはお願いになります。今年の9月28日（土）・29日（日）には、勝浦市を

渡辺 多くの来場者が見込まれる中、市民全体でのおもてなしが必要だと思います。観光協会としても、全面的に協力させていただきます。



古谷 勝浦のボランティアの方の多さは他市町村からも驚かれます。これだけボランティアが多くイベントに協力的な街も少ないと思います。この活力を是非他の地域にも伝え、広げていきたいですね。

猿田 今回のB-1グランプリにおいても市民一人一人に協力をお願いして、ご来場されるお客様にとっても、勝浦市民にとっても、心に残る素晴らしいイベントとなるよう市全体で取り組んでいきたいと思っております。

渡辺 観光協会長さん、古谷駅長さん、今日はありがとうございました。

問合せ

総務課秘書係 ☎73-6642

2013 関東・甲信越 B-1グランプリ in 勝浦



9月28日(土)・29日(日)、勝浦市で「2013 関東・甲信越 B-1グランプリ in 勝浦」が開催されます。キーワードは「愛郷人」

昨年、甲府市で行われました「2012 関東・東海 B-1グランプリ in 甲府」では、ゴールドグランプリ(優勝)の栄誉に輝いた「熱血!! 勝浦タンタンメン船団」。全国に“千葉県勝浦市”・“勝浦タンタンメン”の名前を知らないものはいないほど、その名をとどろかせています。

今年は、勝浦市が「関東・甲信越 B-1グランプリ」の開催地となり関東甲信越のご当地グルメ出展団体が一同に会し、まちおこしの祭典が行われます。

全国から訪れるお客さまに勝浦の魅力をもっともっと知ってもらうため、熱い熱い思いを胸に秘め「愛郷人(おもてなし)」をキーワードに、一緒に大会を盛り上げていきましょう。

ご声援、ご協力をお願い致します。

B-1グランプリとは?

B-1グランプリは、食べ物を提供するのではなく、“まちを売る”つまり、まちを大いにPRして、活性化に繋げていくことを目的とした「まちおこし」イベントです。B-1グランプリの出展者は飲食店ではなく、まちおこし団体の方々です。出展団体の皆さんは、単に料理を提供するのではなく、行列をつくっているお客さんに楽しんでもらおうと、ご当地ゆるキャラで練り歩いたり舞台上でパフォーマンスを披露したりと様々な趣向を凝らし「おもてなし」の心でイベントを盛り上げています。

問合せ

2013 関東・甲信越 B-1 グランプリ in 勝浦 実行委員会 ☎ 73-3312

市外にお住まいの親戚や、知人の皆様にもご紹介ください

ふるさとへの寄附金を募っています ～『ふるさと応援寄附金』で勝浦を応援してください～

《市内在住の方も寄附いただけます》

市では、魅力あるまちづくりをさらに推進するため、勝浦を応援していただける個人または団体から広く寄附金を募っています。

この寄附金を財源として活用し、寄附いただいた方の勝浦への思いを実現化し、多くの方々の参加による個性豊かな活力あふれるふるさとづくりを目指します。



寄附金の活用希望先を次の6つのメニューからお選びいただけます。

- ① 家庭・地域における子育て支援に関する事業
- ② 青少年の健全育成および教育環境整備に関する事業
- ③ 高齢者支援に関する事業
- ④ 地域産業の振興および特産品の育成に関する事業
- ⑤ 自然環境ならびに地域景観の保全および活用に関する事業
- ⑥ 市長が目的達成のために必要と認める事業

「ふるさと応援寄附金制度」とは、「ふるさとを応援したい」という思いを持つ方が応援したいと思う自治体へ寄附した場合に、所得税と現在お住まいになっている自治体の個人住民税が軽減（控除）される制度です。

※ 2,000 円を超える部分が控除の対象となります。

申込方法

寄附申込書に必要事項を記載いただき、郵送、直接持参、ファックス、電子メールで企画課までお願いします。（申込書は企画課窓口または、市ホームページからダウンロードできます。）

納付書による納付を希望される場合、寄附の申出を受けて、納付書を郵送いたします。

申込・問合せ

企画課 政策推進係 ☎ 73 - 6656 FAX 73 - 9066 電子メール kikaku@city-katsuura.jp

応援いただいています！『ふるさと納税』の寄附状況

勝浦市ふるさと応援寄附金の寄附状況（平成25年5月31日現在）は次のとおりです。

ご寄附ありがとうございました。

○田村 哲子 様（千葉県千葉市） 100,000円
平成24年度寄附総数19件 2,828,649円

問合せ 企画課政策推進係（☎73-6656）



【日程・場所】

＜武道館研修センター＞ 7月 1日（月）～7月11日（木）※金・土・日曜日は除く

＜市役所＞ 7月24日（水）～7月27日（土）

*混雑をさけるため地区ごとに日程を分けていますが、他の地区でも受診できます。また対象地区には送迎バスを運行します。詳細につきましては健診案内でお知らせしておりますので、ご確認ください。

【受付時間】 13:00～14:30

*番号札の配布は12時からです。11時以前の来場はご遠慮ください。

【持ち物】

- ①受診する健診の問診票（必ず事前に記入してください）
- ②健康手帳（お持ちの方）
- ③尿（当日の尿を送付した容器に入れ、持参してください）
- ④受診する健診料金

【料金の免除について】

特定健康診査以外の女性の健診および各種がん検診等は、①生活保護受給世帯の方、②後期高齢者医療被保険者の方のいずれかに該当する場合は免除となります。生活保護受給者証・後期高齢者医療費保険者証を会場にお持ちください。



＜特定健康診査の結果について＞

特定健康診査の結果について、個別で説明・返却します（結果や年齢等により郵送の場合もあります）。生活習慣病予防や健康管理に役立つよう、保健師・管理栄養士が個別にアドバイスさせていただきます。

【問合せ】

＜特定健康診査＞ 市民課 国保年金係 ☎73-6611

＜各種がん検診等＞ 介護健康課 健康管理係 ☎73-6614

健康診査等実施のご案内



市では、次のとおり健康診査および各種がん検診等を実施します。
健康診査は体調の管理や様々な病気等の早期発見・予防に大変重要なものです。
忘れずに、毎年受診するようにしましょう！

1) 健康診査等

健 診 名	対 象 者 (勝浦市に住所を有する)	検 査 内 容	料 金
①特定健康診査	・ 40歳～74歳までの勝浦市国民健康保険加入の方（H25年4月1日現在）	問診・身体測定・尿検査・ 血圧測定・血液検査 など	500円
	・ 40歳以上の生活保護受給世帯の方		無料
②後期高齢者健康診査	・ 75歳以上の方		無料
③女性の健康診査	・ 18歳～39歳までの女性		500円

* 40歳～74歳までの社会保険加入の方および扶養家族の方については、各医療保険者にお問い合わせください（保険証に記載されています）。

* 特定健康診査は、対象の方全員に問診票を送付します。

* 生活保護受給世帯の方および女性の健康診査については、昨年受診された方に問診票を送付しておりますので、新規に受診を希望される方は早めにお申し込みください。

2) 各種がん検診等

検 診 名	対 象 者 (勝浦市に住所を有する)	検 査 内 容	料 金
①結核・肺がん検診	胸部X線検査	・ 40歳以上の方	問診・胸部X線検査 無料
	喀痰検査	・ 胸部X線検査を受け、 問診で該当となった方	喀痰検査 (3日分の痰の検査) 500円
②前立腺がん検診	・ 50歳以上の男性	問診・血液検査	500円
③肝炎ウイルス検査	・ 40歳以上の方（過去に 市の検診を受診した方は除く）	問診・血液検査	無料

* 結核・肺がん検診、前立腺がん検診は昨年受診された方に問診票を送付しておりますので、新規に受診を希望される方はお申し込みいただくか、直接会場にお越しください。

* 肝炎ウイルス検査は40歳の方に問診票を送付します。40歳以上で一度も受診したことがない方はお申し込みください。受診をお勧めします。

『市民春季 ゴルフ大会』

5/22 勝浦東急ゴルフコース

◇レギュラーの部（ベリア方式）

- ①堀田 定男（芳 賀） 63.0 [24.0]
- ②小高 伸太（出 水） 66.0 [24.0]
- ③片野 隼也（宿 戸） 66.4 [9.6]

◇レディースの部（ベリア方式）

- ①高橋 卓子（小羽戸） 70.8 [31.2]
- ②勢能 正子（松 部） 72.8 [19.2]
- ③影山 直子（鶴 原） 72.8 [31.2]

◇シニアの部（ベリア方式）

- ①吉野 正夫（鶴 原） 55.4 [33.6]
- ②水田 光介（沢 倉） 60.2 [16.8]
- ③二橋 豊 （興 津） 67.6 [26.4]

◇ベストグロス賞

山口 勝示（墨 名） 70.0

※ [] 内はハンデキャップ



『春季市内中学生 ソフトテニス大会』

5/4 勝浦市営荒川テニスコート

◇男子の部

優 勝

鎌田 拳伍・荒井 敦裕 組（北中）

準優勝

関口 海斗・関川 龍輝 組（興中）

3 位

渡邊 公平・水上 諒太 組（興中）

佐近 大樹・田仲 秀希 組（北中）

◇女子の部

優 勝

江澤 優香・鈴木 悠香 組（勝中）

準優勝

桑原 純菜・塩谷 美智 組（興中）

3 位

薄井 桃子・西川 未紗 組（北中）

栗原 芹菜・米本 春奈 組（興中）



文芸らん

俳句（一般）

紫木蓮活けて迎へし今日の客

渡辺 三枝

清水の舞台に浮かぶ夜の桜

出水 桃川

若布干し潮の香つよき通学路

江澤 茂子

花冷やおれおれ詐欺の報響く

久我マツ子

新緑やパズルのような山並ぶ

相川 喜一

霧上がり郭公の声始発駅

藤原 一代

かわせみの早業みせし霧の川

鬼久保里子



『夷隅郡市小学校陸上競技大会』 5/26 国際武道大学

◇男子

- ▶80M : ①石井 優和 (上野・12秒6)
④川崎 知浩 (勝浦)
⑥関川 礼音 (清海)
- ▶5年100M : ③堀込 俊平 (総野)
④黒川 雅紀 (上野)
⑦吉野 太一郎 (勝浦)
- ▶6年100M : ①福山 康聖 (上野・14秒4)
②長沢 壮留 (郁文)
- ▶1000M : ④長野 力己 (総野)
⑥井田盛太郎 (勝浦)
- ▶60Mハードル : ②勝沼 凌 (勝浦)
③渡邊 隼太 (上野)
⑦小澤 翔太 (郁文)
- ▶ソフトボール投げ : ①小野 裕将 (豊浜・51m79cm)
②井田盛太郎 (勝浦)
⑤目羅 拓海 (郁文)
⑥岩瀬孝太郎 (総野)
⑦海老子川一己 (興津)
- ▶走り幅跳び : ②福山 康聖 (上野)
⑥末吉 正典 (総野)
⑧早川 佑里 (勝浦)
- ▶走り高跳び : ②長沢 壮留 (郁文)
③勝沼 凌 (勝浦)
⑧鈴木 隆也 (上野)
- ▶400Mリレー : ⑤総野
⑥勝浦
⑦上野

◇女子

- ▶80M : ①平山こころ (勝浦・12秒8)
⑧西川 舞 (上野)
- ▶5年100M : ③江澤 未羽 (勝浦)
④吉野 愛実 (興津)
⑤川名 朱里 (総野)
⑦末吉 佑莉 (上野)
- ▶6年100M : ①高橋 利緒 (勝浦・14秒7)
⑤渡邊 まな (豊浜)
⑦酒井 杏奈 (興津)
- ▶800M : ⑤関 美々香 (勝浦)
- ▶60Mハードル : ②堀川 琴美 (勝浦)
- ▶ソフトボール投げ : ①出崎由利佳 (豊浜・38m50cm)
③栗原 由依 (総野)
⑤高寺ひびき (勝浦)
⑦酒井 杏奈 (興津)
- ▶走り幅跳び : ①渡邊 まな (豊浜・372cm)
⑤栗原 由依 (総野)
⑥片倉 幸菜 (勝浦)
⑦岡田 芽衣 (上野)
- ▶走り高跳び : ②堀川 琴美 (勝浦)
③出崎由利佳 (豊浜)
⑥荒井 菜月 (興津)
- ▶400Mリレー : ④勝浦
⑧興津

『第10回全国小学生学年別 柔道大会』千葉県予選会

5/26 千葉県武道館

6年生男子の部 50kg超の部

優勝 上村 汐音 (勝浦小6年)

※8月に広島県で行われる全国大会に出場します。

『春季市民 ゲートボール大会』

5/15 出水ゲートボール場

優勝 市野郷チーム

準優勝 出水若水会

3位 串浜チーム

市俳句会

春めきて命綱千す海士の家

高梨 真一

釣糸はヒクリともせず春の月

関野 汀筆

花後地面に鯉と戯れし

江澤さと子

若布刈竿立てかけてあり風の中

高梨 信子

浦日和駐車場にも千す鹿尾菜

田邊 観潮

虚子の忌や水面に落す花の影

飯島 豊子

ひもすがら低き波打つ浜の春

石井 芽花

騙す人も居らぬ淋しき四月馬鹿

藤井 和子

岬の花波止灯台の点灯す

高橋ゆきを



※お願い
誤植を避けるため、「楷書」で
お願いいたします。



第12回

22,000人が来場!!

勝浦港カツオまつり

【主催】カツオまつり実行委員会（構成団体）勝浦漁業協同組合／新勝浦市漁業協同組合／勝浦鮮魚商組合／勝浦市



多くの人で賑わう

勝浦漁港周辺で6月1日、「第12回勝浦港カツオまつり」が開催され、新鮮なカツオを求め22,000人が来場しました。多くの水産関係者などの協力により開催されたカツオまつりには、早朝から、新鮮なカツオを求める人達が勝浦漁港周辺に押し寄せました。

「試食コーナー」で、さばいたばかりのカツオの刺身がふるまわれたり、新勝浦市漁協女性部の皆さんによるキンメ汁の無料配布が行われたり、多くの人が舌鼓を打ちました。

また、「新鮮な魚介類・農産物などの販売」、「勝浦湾体験乗船」、県漁業調査船「千葉丸」でのカツオの一本釣り模擬体験なども人気を集め大賑わいを見せました。



千葉丸の見学



新勝浦市漁協女性部によるキンメ汁の配布



手際よくさばく



新鮮なカツオの試食

ゴミのない社会を願って 『ゴミゼロ運動』



北中学校の生徒も参加しました

「美しいふるさとづくり運動」の一環として清掃センターでは、5月26日を中心に市内各所で「ゴミゼロ運動」を行い、多くの市民の皆さんが参加しました。

勝浦・興津・上野・総野4地区の国・県道路沿いや観光道路など、ゴミ袋を片手にポイ捨てされた空き缶やペットボトル、タバコの吸殻など分別しながら拾い集め、およそ530kg(うち不燃ゴミ230kg)を収集しました。



ガードレールの外側も



多くの人の前で披露

芸術文化に親しみを 『第35回公民館まつり』

勝浦市芸術文化団体連絡協議会主催による「市制55周年記念第35回公民館まつり」が5月26日を中心に勝浦若潮高等学校体育館などを会場に開催されました。

勝浦若潮高等学校体育館では、華道・写真などの展示や茶道会によるお茶のおもてなしが行われました。

ステージでは、各種団体による舞踊やダンス、コーラスなどの芸能発表が行われ、観客から大きな拍手が送られていました。



勝浦市民コーラスの皆さん



お茶をいただきます

地域との交流を深めて 『みずほ祭り開催』

指定障害者支援施設みずほ学園(滝上彰範施設長)で6月2日、「みずほ祭り」が開かれ、多くの来場者でにぎわいました。10時30分に祭り開始宣言。お買い得品が並ぶバザーの前には、すぐに人だかりが。敷地内のビニールハウスで施設利用者の皆さんが育てた



色とりどりの花の販売

花も販売。鮮やかに並んだ花を前に、訪れた人たちは育て方のコツなどを聞いていました。

ボランティア連合会主催のアトラクションでは、婦人会の皆さんによる踊りやパフォーマーのバントマイムが披露され、お年寄りから子どもたちまで一緒になって楽しんでいました。

みずほ祭りは、施設利用者と地域の交流の場として多くの皆さんに支えられ、今年で22回目開催となりました。



バザー会場。掘り出し物があるかも?

紺綬褒章

株式会社勝浦ホテル三日月 様

市の福祉事業に役立てていただきたいと、昨年10月に1千万円を寄附された株式会社勝浦ホテル三日月に、国から紺綬褒章が授与され、6月4日に伝達式が行われました。

紺綬褒章は、公益のために資材を寄附された団体または個人を顕彰する国の制度で、市では今回の寄附金を福祉基金に積み立て、ご趣旨に沿い福祉事業に活用しております。



小高芳男会長(左) 猿田市長(右)

大津波を想定した避難訓練を実施 『地域と共に歩む信頼される学校づくり』



校庭に一時避難

清海小学校で、房総沖の大地震により、大津波が発生したことを想定した避難訓練が6月4日行われました。

この訓練は、保護者や地元消防団、勝浦警察署、市役所との連携・協力のもと、学校から東急サニーパーク駐車場まで全校児童が避難し、そこで保護者に児童を引き渡すというもの。

今後清海小学校では、学校以外の場所で児童が大津波に遭遇した場合の避難方法や避難場所などについて、地元防災組織と情報交換などをして、もしもの時に備えます。



迅速に高台へ避難しました

自転車マナーを守って 『自転車マナーアップ隊』



生徒を代表して石川君が指定書を受け取る

平成25年度「自転車マナーアップ隊」指定書交付式が、6月4日に北中学校で行われました。

自転車マナーアップ隊とは、学校全体で自転車の交通事故を未然に防ぐため、交通ルールやマナーの周知活動に取り組むというもの。

この日、勝浦警察署長より生徒会長の石川昂祐君に指定書が交付されました。副会長の君塚彩乃さんが「交通事故にあわないよう、今後自転車マナーを守っていきたい」と決意を表明しました。



君塚さんが決意を述べました

水道未普及地域水質検査料補助制度について

市では、公衆衛生の向上を図るため上水道管が敷設されていない地域における飲料用井戸水の水質検査料に対する補助を実施しています。

補助の交付を受けることができる方は次のとおりです。

◆**補助対象地域** 上水道管が敷設されていない地域（原則として下記のとおり）

串浜の一部	松部の一部	興津の一部	上植野の一部	植野の一部	平田の一部	新戸の一部
宿戸の一部	白木の一部	白井久保の一部	芳賀の一部	大楠	小松野	中倉
佐野の一部	市野川	花里				杉戸の一部

※一部の地域とは、上水道管が敷設されている行政区にあつて地形的な制約により上水道管の敷設が困難な地域

◆**補助対象者** 下記の条件をすべて満たしている方

- ・補助対象地域に居住し、かつ、井戸などにより飲料水を確保している方
- ・水道法（昭和32年法律第177号）に基づく厚生労働大臣の登録検査機関において検査を実施した方で検査実施から一年以内のもの
- ・市税の滞納のない方

※登録検査機関の一覧表は介護健康課窓口に備え付けてあります。もしくは、千葉県健康福祉部業務課業務審査指導室のホームページ（<http://www.pref.chiba.lg.jp/yakumu/inryousui/inryouido.html>）からダウンロードしてください。

◆**水質検査項目** 厚生労働省が定める次の10項目の水質検査を実施したとき。

一般細菌	大腸菌	硝酸態窒素	亜硝酸態窒素	塩化物イオン
有機物	PH値	味	臭気色度	濁度

◆**水質検査補助**

- 【補助額】 検査機関で受けた水質検査費用の2分の1。ただし、4,650円を限度とする。
 なお、上記水質検査項目に併せ「放射能検査」を実施した場合5,000円を限度とする。
 ※放射能検査のみの場合は補助対象となりません。

【補助回数】 会計年度につき1世帯1回

◆**補助申請時添付書類**

- ①水質検査結果書の写し ②水質検査料の領収証の写し

【各種健康相談】※は持ちもの

●**乳幼児健康相談** *予約不要

*対象：0歳～就学前のお子様

☎7月16日（火）受付：13時30分～15時

勝浦市保健福祉センター2階

※母子健康手帳・アンケート

●**すくすく教室**

*対象：H23.1月～2月生まれのお子様

（対象の方へは個別通知いたします）

☎7月16日（火）受付：9時30分～10時30分

勝浦市保健福祉センター2階

※母子健康手帳・アンケート用紙・使用中の歯ブラシ

●**1歳6か月児健康診査**

*対象：H23.10月～11月生まれのお子様

（対象の方へは個別通知いたします）

☎7月19日（金）受付：12時45分～13時15分

勝浦市保健福祉センター1階

※母子健康手帳・問診票・使用中の歯ブラシ

●**3歳児健康診査**

*対象：H21.12月～H22.1月生まれのお子様

（対象の方へは個別通知いたします）

☎7月19日（金）受付：12時45分～13時15分

勝浦市保健福祉センター1階

※母子健康手帳・問診票・使用中の歯ブラシ・尿

●**離乳食教室** *要予約

☎7月18日（木）予約7月11日（木）まで

受付：9時30分～9時45分

勝浦市保健福祉センター

※母子健康手帳・エプロン・筆記用具

●**マタニティクラス** *要予約

☎7月18日（木）予約7月11日（木）まで

受付：9時30分～9時45分

勝浦市保健福祉センター

※母子健康手帳・手拭タオル・筆記用具・メモ帳・子育て応援ガイドブック（母子健康手帳交付時に配布）

相談日

7月

まずは相談してみませんか？

悩みごと、わからないことなど、
お気軽に相談を



●相 談 名			
日付(曜日)	時 間	場 所	問合せ(予約)(☎番号)
●合同相談(行政相談・人権相談・心配ごとの相談など)			
2日(火)	13時～15時 (受付時間)	市役所	市民課 (73-6612)
9日(火)		興津公民館	社会福祉協議会 (73-6101)
23日(火)		保健福祉センター	社会福祉協議会 (73-6101)
●消費生活苦情相談			
9日(火)	10時～15時	市役所	観光商工課 (73-6641)
23日(火)			
●家庭教育相談(家庭教育問題)			
毎週火・木曜日	8時30分～16時	市役所社会教育課	社会教育課 (73-6665)
●学校教育に関する相談			
毎週火・水・木曜日	8時30分～16時	市役所教育課	教育課 (73-6664)
●市民法律相談(予約制・先着順5名まで・1名につき30分間)			
11日(木)	13時～16時	市役所	総務課 (73-6646)
26日(金)			
●結婚相談			
休館日を除く毎日	9時～17時	勝浦集会所	公民館 (73-0148)
●結婚相談員による相談			
毎月第3日曜日	14時～16時	勝浦集会所	公民館 (73-0148)
●交通事故巡回相談(交通事故全般)			
奇数月第4火曜日	10時～15時	市役所生活環境課	生活環境課 (73-6639)
●損害保険に関する相談、トラブル解決機関(電話および面談)			
祝日を除く 月曜日から金曜日	9時15分～17時	そんぽADRセンター東京	日本損害保険協会 そんぽADRセンター東京 (0570-022-808)
●弁護士による交通事故無料相談(予約制・面談のみ)			
原則として 月1回水曜日	13時30分～ 15時30分	電話で確認	日本損害保険協会 そんぽADRセンター東京 (0570-022-808)
●女性のための総合相談			
毎週火～日曜日、祝日	9時30分～16時 (火曜日は20時まで)	電話相談	ちば県民共生センター分館 東葛飾センター (04-7140-8605)
●男性のための総合相談			
毎週火・水曜日	16時～20時	電話相談	ちば県民共生センター (043-285-0231)
●精神障害者の自立・社会参加に関する相談			
水・日・祝・年末年始 を除く毎日	来所相談などは 10時～17時 電話相談は9時～18時	いすみ市大原7954-1	いすみ地域活動支援センターレインボー (63-2711)
●ちばライフサポートセンター くらし何でも相談			
祝日を除く 毎週月曜日から金曜日	10時～17時	電話相談	(社)千葉県労働者福祉協議会 (0120-53-4141)
●振り込め詐欺専用ダイヤル			
祝日を除く 毎週月曜日から金曜日	8時30分～ 17時15分	電話相談	振り込め詐欺 専用ダイヤル (0120-494-506)

※市役所の閉庁日は、土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)です。

※公民館の休館日は、月曜日・祝日・祝日が月曜日の場合はその翌日・年末年始(同上)です。

インフォメーションガーデン

お知らせ

働きたい

高齢者のための講習会

対象者 県内在住の55歳以上の方で現在仕事に就いていない方（応募者多数の場合は選考）

参加費 無料

応募の条件

①ハローワークが発番した有効期限内の求職者番号を保有していること。

②受講者選考前に実施の個別相談に参加できること（会場・日程は応募後別途連絡）

③修了日以降に開催する合同面接会に参加できること。

日程 7月24日（水）～8月6日（火）

9時～16時

定員 15名

締切 7月12日（金）

会場 茂原市役所

申込方法 ハローワークにて「受講申込書」を入手、記入し

郵送またはFAXにて申込。
※詳細につきましてはお問合せください。

問合せ （公社）千葉県シル

バー人材センター連合会

〒260-0001 千葉市中

央区中央3-9-16（☎04

3-227-5112）

平成25年度

「毒物劇物取扱者試験」

試験日時 8月9日（金）

13時30分～（集合13時）

場所 敬愛大学稲毛キャンパス

受験資格 学歴、年齢は問わな

い。なお、薬剤師および高等

学校またはこれと同等以上の

学校で応用化学に関する学課

を修了した方は受験する必要

はありません。

試験科目 筆記および実地試験

願書配布 県内各健康福祉セン

ター（保健所）

提出書類 願書（県所定の用

紙）、住民票（本籍記載のもの）、写真（縦4.5cm×横

3.5cmで6カ月以内に撮影

したもの）、試験手数料

11,000円（県収入証紙）

願書受付 ○持参受付 7月

4日（木）～5日（金）9時30分～

11時30分～13時～16時 県教

育会館304会議室にて受付

○郵送受付 6月24日（月）～

6月28日（金）当日消印有効

※詳細はお問い合わせください。

問合せ 県健康福祉部薬務課

（☎043-2223-126

18）



2013年

中国四川省地震

救援金受付

日本赤十字では、本年4月20

日に中国四川省で発生した地震

により多数の死傷者が発生した

ことに伴い、救援金の受付を行

うこととしましたので、皆さま

のご協力をお願い致します。

①郵便振替の場合

郵便局での取扱の場合、振込

手数料は免除されます。

受付期限 平成25年7月23日（火）

口座番号

00110-215606

口座名義 日本赤十字社

通信欄 「2013年中国四

川省地震」と明記してくだ

さい。

受領証の発行を希望の方は、そ

の旨通信欄にご記入ください。

②福祉課窓口での受付の場合

福祉課窓口において、現金に

よる救援金を受け付けています。

※詳しくは、お問合せください。

問合せ 日本赤十字社千葉県支

部振興課（☎043-24

1-7531）、福祉課児

童係（☎73-6618）

24時間365日（いつでも無休）

24時間健康相談ダイヤル

いすみで にっこり

0120-143-251

（フリーダイヤル）

※携帯電話やPHSからも利用できます。

こんな時に
ご相談ください

- 夜中に赤ちゃんが熱を出した時の対処について
- 怪我の応急手当てを教えて
- 家族の介護のことで相談したい
- 夜間・休日などに受診できる医療機関を教えて

夷隅郡市広域市町村圏事務組合

入札結果の公表

◆工事名 ◆工事場所 ◆工期

◆落札業者名 ◆契約金額

○「電子入札」学校給食共同調理場建設工事

・新戸地内

6/10 H 26/2/28 株式会社

ズミ・コンストラクション千葉営業所

612,150,000円

○「電子入札」潮風散歩道トイレ設置工事

・堀名地内

5/28 H 9/10 株式会社

36,288,000円

○水道用計量水器(新品)13mm

・水道課

5/22 H 26/3/31

大豊機工株式会社

1,650円

○水道用計量水器(新品)20mm

・水道課

5/22 H 26/3/31

大豊機工株式会社

2,260円

○水道用計量水器(全体修理)13mm

・水道課

5/22 H 26/3/31

大豊機工株式会社

1,350円

○水道用計量水器(全体修理)20mm

・水道課

5/22 H 26/3/31

前澤給装工業株式会社

1,700円

○水道用計量水器(全体修理)25mm

・水道課

5/22 H 26/3/31

大豊機工株式会社

2,250円

○高分子凝集剤

・衛生処理場

5/22 H 26/3/31

株式会社

1,290円

○消泡剤

・衛生処理場

5/22 H 26/3/31

株式会社

6,400円

○ポリ硫酸第二鉄溶液

・衛生処理場

5/22 H 26/3/31

株式会社

47円

○苛性ソーダ

・衛生処理場

5/22 H 26/3/31

株式会社

41円

○次亜塩素酸ソーダ

・衛生処理場

5/22 H 26/3/31

株式会社

65円

○メタノール

・衛生処理場

5/22 H 26/3/31

株式会社

2,450円

○ダイオキシン類除去用特殊反応剤

新日本化成株式会社

570円

○高反応硝石灰

・クリーンセンター

5/22 H 26/3/31

株式会社

53,500円

○コピー用紙

・北中学校他10施設

5/22 H 26/3/31

株式会社

877,447円

○コピー用紙(単価契約)

・勝浦市役所

5/22 H 26/3/31

株式会社

1,751,241円

○A5・1,500枚/箱(500枚毎に簡易包装)

1,160円

○A4・2,500枚/箱(500枚毎に簡易包装)

1,005円

○B4・2,500枚/箱(500枚毎に簡易包装)

320円

○B5・2,500枚/箱(500枚毎に簡易包装)

841円

○楽器購入

・勝浦中学校

5/22 H 7/5

下倉楽器株式会社

834,540円

○小中学校校務用パソコン購入

・上野小学校他9校

5/22 H 6/28

チバビジネス株式会社

648,900円

○内部情報システム用パソコン貸借

・OALーム

5/22 H 8/31

株式会社

371,385円(月額)

○配水管布設替工事設計業務委託

・市道仲本町1号線外4路線(勝浦地先)

5/22 H 7/31

株式会社

3,759,000円

問合せ 財政課契約検査係

(☎73-6649)

市民課窓口の日曜開庁日のお知らせ

第1日曜日	7月 7日	8:30~12:30
第3日曜日	7月21日	
第1日曜日	8月 4日	

・住民票、戸籍、印鑑証明の交付を受けることができます。
・交付の際、本人確認のできる運転免許証などの提示が必要です。

問合せ 市民課市民係 ☎73-6612

募集

平成25年度

「3R促進ポスターコンクール」

環境省では、平成25年度「3R促進ポスター」を募集します。

本コンクールは、3R(廃棄物などのリデュース、リユース、リサイクル)を促進するた

めの啓発用ポスターを公募し、優秀な作品を選考し、表彰する

ことで、国民一人ひとりが循環型社会のあり方について考える

きっかけになるとともに、普及啓発にも資することを目的とす

るものです。

主催環境省および3R活動推進フォーラム

募集区分

・小学生低学年の部(1年生、2年生)

・小学生中学年の部(3年生、4年生)

・小学生高学年の部(5年生、6年生)

・中学生の部

応募規格

・作品のサイズ 4つ切りの画用紙または、B3版。

※指定のサイズ以外は無効です。

※パソコンなどを使用した作品、立体性のある作品は審査

対象外です。

※応募資格は、本市に在住の児童・生徒に限ります。

※応募期間は、平成25年6月10日(月)～6月28日(土)です。

※応募方法は、郵送または、直接応募が可能です。

※詳細は、環境省「3R促進ポスターコンクール」の募集要項をご覧ください。

※お問い合わせは、環境省「3R促進ポスターコンクール」事務局(☎03-3508-1111)まで。

※応募資格は、本市に在住の児童・生徒に限ります。

※応募期間は、平成25年6月10日(月)～6月28日(土)です。

※応募方法は、郵送または、直接応募が可能です。

※詳細は、環境省「3R促進ポスターコンクール」の募集要項をご覧ください。

※お問い合わせは、環境省「3R促進ポスターコンクール」事務局(☎03-3508-1111)まで。

対象外となります。

応募方法

・作品は、折ったり、丸めたりしないでください。

・作品の応募数は1学校につき募集区分ごとに10点以内。

・作品の版権は主催者に属し、作品は返却しません。

・入賞作品は、主催者が作成するポスター、パンフレットなどに氏名や学校名を掲載する場合があります。

応募締切 9月3日(火)

表彰 募集区分ごとに、最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点を選定し、賞状を授与

※最優秀賞受賞者は、10月に開催予定の「3R推進全国大会」で環境大臣表彰を行う予定です

応募・問合せ 清掃センター廃棄物対策係(☎73-2370)

2013夏休み国内交流事業

『第34回富士山・青少年国際交流キャンプ』

公益財団法人国際青少年研修協会では、国際感覚を身につけると同時に、様々な体験を通じて「仲間作り」「チャレンジ」の大切さや友達と協力し助け合う楽しさを学ぶことを目的として、富士山・青少年国際交流キャンプを開催します。

期間 7月31日(水)～8月4日(日)

4泊5日

場所 山梨県本栖湖少年スポーツセンター

定員 日本人80人 外国人20人

対象 小学3年生～中学3年生

募集締切 7月5日(金)

※詳細は、お問合せください。

問合せ 公益財団法人国際青少年研修会(☎03-6459-4661)

夏休み期間中の児童を募集します

『うえの放課後ルーム』

期間 7月20日(土)～8月31日(土)

時間 8時～18時まで

場所 上野集会所和室 うえの放課後ルーム

対象 仕事などにより、日中保護者がいない家庭の小学校1年生～3年生までの児童

※かつうら第一・かつうら第二・おきつ・ふさの放課後ルームの募集はありません。

募集人員 若干名

申込期間 7月1日(月)～7月8日(月)

受付場所 福祉課児童係(8時～17時15分)

必要書類 放課後ルーム入所許可申請書・雇用証明書(両親分)

申込・問合せ 福祉課児童係(☎73-6618)・うえの放課後ルーム(☎73-0130)

放課後ルーム指導員(臨時職員)募集

勝浦市では、次のとおり放課後ルーム指導員(臨時職員)を募集しています。

臨時職員 職種・放課後ルーム指導員

募集人員・若干名

応募資格 次のいずれかに該当する方が応募することができ

ます。

① 地方厚生局の指定する児童福祉施設の職員を養成する学校

その他養成施設を卒業した方

② 保育士の資格を有する方

③ 幼稚園、小学校、中学校または高等学校の教諭となる資格を有する方

④ 社会福祉士の資格を有する方

⑤ 学校教育法の規定による大学において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学

もしくは体育学を専修する学科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した方

⑥ 学校教育法の規定による高等学校またはこれと同等と認める学校などを卒業し、2年以上児童福祉事業に従事した方

受付期間 随時

採用 選考(面接)により決定

※登録のみの方は、随時登録を受け付けています。

勤務条件

① 業務内容・放課後ルーム保育業務全般

② 勤務時間・平日(学校授業)13時～18時30分・土曜日・学校休業日8時～18時30分

③ 休業日・日曜日・祝祭日

④ 賃金・保育士などの資格取得者(時間給890円)・その他(時間給800円)

⑤ 交通費(上限有) 2km～10km 200円・10km～3000円・15km～4000円

試験日 採用試験日(面接日)

については、臨時職員登録完了後に担当課よりご連絡します。

手続き 臨時職員として雇用する場合、市に登録されている方の中から選考(面接)により決定します。

勤務を希望される方は「臨時職員登録」が必要になります。

登録に必要な「臨時職員登録依頼書」は総務課にありますので、希望職種など必要事項を記入して提出してください。

なお、登録は平成28年3月31日まで有効となります。

問合せ 臨時職員登録について

は、総務課職員係(☎73-6643)・採用試験(面接など)について(☎73-6618)

市民のうごき(5月現在)

()内は前月比

■人口20,167人(27減)

○男10,191人(14減)

○女9,976人(13減)

入:44人

転出:48人

出生:8人

死亡:30人

職権消除:2人

その他:1人(増)

■9,440世帯(8減)

消防署の出動(5月)

勝浦消防署 ☎80-0134

()内は消防団の出動

■火災:1件(1)

■救急:93件

交通事故件数(5月)

勝浦警察署 ☎73-0110

交通事故 57件

○人身事故…14件

死者数:0人

傷者数:19人

○物損事故…43件

ごみ処理状況(4月)()内は前年同月比

■4月分処理量:667.814t(5.99%増)

平成25年度累計 667.814t

(内訳) ○可燃ごみ:534.400t(6.65%増)

○資源ごみ:133.414t(3.45%増)

4月は、前年と比較して可燃ごみ、資源ごみの処理量が増加しました。

ごみの減量化・資源化へのご協力をお願い致します。

また、買い物の際にマイバッグを活用するなどレジ袋の削減にもご協力をお願い致します。

太陽のほほえみ

アイドル登場!

「プロ野球選手 になりたい」

興津小学校 6年
海老子川一己



ぼくの夢は、プロ野球選手になることです。
WBCの試合で侍ジャパンが負けている時に、中日の井端選手が代打でタイムリーヒットを打ちました。かっこいいと思いました。井端選手みたいに期待に応えられる選手になりたいです。

ぼくは、一年生からソフトボールをやっています。バッティング練習では、レフト方向にしか打てないので、父に「左肩が上がっているぞ」と注意されます。井端選手みたいにライト方向にも打てるようにしたいです。

プロ野球選手は、毎日厳しい練習をしています。ぼくも毎日練習を欠かさずにがんばりたいです。

そして、プロ野球選手の夢をかなえたいです。



みゆい
心結ちゃん (H20.10. 7生・女の子) 左

なお
尚くん (H24. 7.17生・男の子) 右

父 大村 裕士 さん

母 千恵 さん (墨名)

「お姉ちゃん大好き♡みんなよろしくね!!」

「アイドル」を大募集中!

お子さん(未就学児)の氏名(ふりがな)・性別・生年月日・30字以内のコメントと両親の氏名・住所・ご連絡先を添えて、写真を同封のうえ応募ください。写真は返却いたします。応募先 企画課広報統計係 ☎73-6657

僕・私の夢 Dreams



水彩画

「自然保護ポスター」

岩の模様を細かく描くことに時間がかかり大変でしたが、上手に出来ました。魚や生物をいろいろとりになるように描きました。

興津中学校 2年
屋代 真由



「わたしの夢」

興津小学校 6年
蓮池 雪乃



わたしの夢は、マッサージ師です。

なぜマッサージ師になりたいかというと、それはお母さんの疲れた体を楽にしてあげたいからです。

お母さんは、夜8時過ぎに仕事から帰ってくると体がとてもかたくなっています。

「雪乃、マッサージして」とお母さんが言うと、わたしは手のいろいろな所を使ってマッサージをしてあげます。

「雪乃のマッサージは最高だ」お母さんは、目をつぶって気持ちよさそうにしています。

「気持ちよかった。ありがとう」と毎回毎回言ってもらえるようにマッサージが上手になりたいです。

そして、お母さんをたくさん喜ばせたいです

「広報かつうら」次号は7月5日(金)発行です。

編集・発行 千葉県勝浦市企画課 ☎0470-336657
〒299-6292 千葉県勝浦市新官1-3-43-1
ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>
携帯電話版 <http://www.city.katsuura.lg.jp/m>